

第133号 発行所 新中里村公民館 毎月一回 15日 毎定価 1部 5円



私たちの村 人口 8,218 男 4,054 女 4,164 世帯数 1,699 7月1日現在



才二回定例村議会 補正予算 千八百七十七万円減額

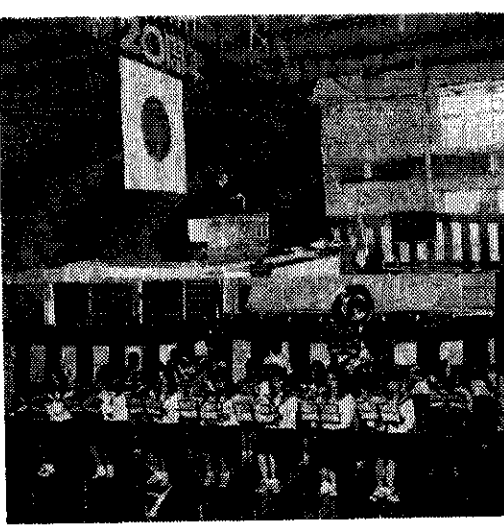
この議案は「中里村議会議員 才二回定例村議会は去る六月三十日午前九時より役場議室において開かれたが、昭和四十二年定例の定例会とあわせて会期二日の日程をきめ、薩伏山議案について慎重に審議し、七月一日午後三時過ぎ散会した。

創立二十周年 田沢中で記念式典

去る七月六日、田沢中学校体育館において午前九時半から記念式典が挙行されました。

日本万国博覧会 「標語」募集

募集要領 ①字数 二十字以内 ②用紙 官製ハガキ一枚にひとつの標語、住所、氏名、年令、職業、性別を明記する。



駐車禁止のお知らせ 田沢駐在所 昨年からのよう、検討してきまして中里村国道主要地点の車駐車禁止につきましては、県公安委員会から七月一日付けで正式に告示されました。

中里村の古文書より 桔梗ガ原 清津小学校長 阿部九二二二二 先般榎原土地改良区の樋口氏の御厚情により、天保三年十一月(一三五年)前に作成された榎原用水路図面を見せたい機会を得た。彩色の非常に克明なもので、スバリそのものを載せたいほどである。

才二回清津吟行記 小山大泉 六月二十五日バスは一路方縁の溪谷清津峡に向う。新緑や微睡をさそうバスの揺れバスを降り緑溢れる新橋を渡る頃より河原の囁き声に詩心に入る。

人生佳果 子の名 父の名 阿部 弘美 高道山 山田 隆子 伊和男 土倉 上原 智子 代四男 通り山 田村 佳子 恵一 荒屋 広田 恵美子 広勝 高道山 服部 久治 久一 田沢 鈴木 千恵子 慶作 下山 島田 道康 英男 倉俣

任委員会付託 榎原土地改良区水路、農道等について請願者田中又良 干渉区長、山崎区長、建設部主任委員付託

水稲主要病害虫

発生予察情報

発生時期

各地本田発生期は、七月第一、第二旬、病勢進展最盛期七月第四、第五旬と推察される。八月第一旬までは発生が、早生、中生では穂イモチへの移行が心配される。

発生場所

全国的には平年よりやや小で、程度も弱いと推察されるが、田圃で田圃が連れ、稲病害をもち込んだ地帯、水不足で晩稲えした地帯や山間山岳地帯は局部的に発生のおそれがある。

根拠

①発生予察、早期防除のため
②圃田圃や水不足など田圃えのおくれた地帯で発生が、発生をもち込んだ田圃の発生は二、三回くり返し、悪影響が大きい。
③現在の状況から、桂、桔梗原等の平坦地帯は、今後の発生に注意して山間部は早期発見につとめ、初発時の態度に注意する。

市之越地内に試験田設定

段丘地開発

農務総合パイロット事業「清津川右岸段丘地区の農地造成に資する」が、今後における稲作栽培の施肥管理の検討等を行ない、併せて水管理等を研究し、本計画地区の農地造成及び使用等が経済かつ効果的に稲作が栽培できる



市之越に試験田を設定し、稲作栽培の施肥管理の検討等を行ない、併せて水管理等を研究し、本計画地区の農地造成及び使用等が経済かつ効果的に稲作が栽培できる

地保育所開設

去る六月倉俣支所で、同地区のへき地保育所開設式が行なわれた。地区民の長年の念願であったへき地保育所は、倉俣支所として三ヶ所目だが、倉俣支所の階下を総工費八十万円を改造してつくられたものである。同保育所には、山、倉俣は、地、下山、清田山の三ヶ所、五十人の四十五人が通所している。これからは本格的な指導を受けなければならない先立きのことである。地域の住民は大変よろこんでいる。



写真は保育所で遊ぶ園児たち

郡市社会教育大会盛大に行なわれる

毎年開かれていた郡市社会教育大会が、今年は十日市民体育館を会場として約三百人参加して行なわれた。

この大会は郡市社会教育振興会の主催で開催され、青年、婦人グループの人たち、一般の方々と、公民館、社会教育の関係者などが集まり、日頃の活動を反省し、これからの活動やくらしに役立つものとして、当日は「くらしを豊かにするためにマスコミをどのように利用しようか」という主題のもとに、評論家、小川一郎氏を講師に招き、「マスコミと生活」という演題で講演をして頂き、レクリエーションにおいては、川俣線披他門下生の発表、そして石井綾子門下生によるバレエなどが披露された。

水難防止についてお願い

国鉄信濃川発電所

本格的な夏を迎え、水泳や釣りの機会が多くなり、また洪水など水難事故の多い季節となりました。

当発電所は、信濃川の水を宮中にて取り入れ、水路トンネルで発電所へ導入する、いわゆる水路式発電所です。宮中の取水ダムは貯水式のダムと異なり、上流から来た水を貯水することはありません。従って、大雨など上流からの増水した分は、ダムを水門を徐々に開いて、自然の力で下流へ放流しておりますが、次のような場合は非常に危険です。十分注意して下さい。

- ①洪水のため、ダム下流の水が少なくなると、上流から増水が生じた時。
- ②集中豪雨などによる急激な増水の時。
- ③洪水の時。

このような場合、宮中のダム水門の運用は下流に急激な水位変化を生じないように操作する必要があります。細心の注意を払うことになり、警報サイレンを吹鳴しております。

次に、干手発電所を使用した水路トンネルで、小千谷発電所へ送りますが、小千谷発電所は

発電、送電設備が故障のため急いで水が不用となり、調整池の水が定められた水量以上となって余水路から信濃川に流出する

このように水難防止の対策をとっていますが、悲しい水難事故も交通事故や傷害事故と同じように一人一人が自戒し、増水を認めたらなるべく退避する(油断は事故のもと)など、自分で自分を護るよう、注意することをお願いいたします。

郡市青少年の集い

六日町のユースホテルで

来る八月十九、二十日郡市青少年の集いがおこなわれる。例年郡市内の会場をもちまわり、働く青少年が一堂に会し、「青年の主張」「講演」などを繰りこんでやってきたが、今年は「お互いのむすびつきを深めていく機会にしよう」というもの

成人式挙行

出羽や農繁期との関係から、毎年夏の成人式を行なうようになったが、今年も去る七月五日、昭和四十二年の成人式が挙行された。

林業のお知らせ

「写真は成人式典の一コマ」



なかと又表

七月投句

時習 雛およぐ水面に燕組のあやめ映
織錦雲に七夕飾の子に笑顔

由記 柿の花首に飾られ雨季に入る
ミチ 梅雨深し千曲もの流れけり
えつお 青田間に続く貴口開けぬかき
王泉 露草や六十路の今朝を牛飼えり
楠陽 水無月や河原鉄片にぶく赤し

三代 雑歌四首 山崎 了
一夜の度れあわに見せながら
夜に夜に汽車待つ人
▽クワコクノと蛙の輪鳴すはら
く指指あつものかたまりにた
え

春柳 赤たすき紐あかき紐も
きへの